

【報告 2】

市街地循環バス車両の入替について

1 目的

市街地循環バスは新発田駅を起点とし、市街地を別々の方向から1周する内回りと外回りで運行している。車両は各ルートを手1台ずつで運行しており、平成18年度の運行開始以来、車両の入替をしておらず、老朽化が進展、安全かつ安定的、快適な運行確保が厳しい状況となっていることから、全2台の入替を行うもの。

2 入替台数

2台

3 期間

令和4年度（予定期限：令和4年8月31日）

4 予算

執行予定額：52,055千円（令和3年12月議会にて債務負担行為を議決）

※国庫補助金活用のため、当協議会予算ではなく、コミュニティバス事業特別会計から執行

5 車両仕様（予定）

- (1) 乗車定員 33名（座席18＋立席14＋乗務員1）
- (2) 乗車方式 中乗・中降（1ドア）
- (3) 車両形状 ノンステップ式
- (4) デザイン 落谷虹児作品の「おやゆびひめ」、「いっすんぼうし」を継承

<現行車両>

- 乗車定員 31名（座席15＋立席15＋乗務員1）
乗車方式 後乗・中降（2ドア）
車両形状 ノンステップ式

6 その他

- ・国庫補助金とは、公有民営方式車両購入費国庫補助金であり、1台のみ該当（本年7月に国へ提出した新発田市地域内フィーダー系統確保維持計画に記載した台数）。補助上限額は15,000千円で補助率1/2のため、補助金額は最大7,500千円。
- ・国庫補助金額を控除した市負担額の8割が特別交付税で措置される。